

公益社団法人私立大学情報教育協会  
2023年度第2回FD情報技術講習会運営委員会議事概要

I. 日 時：令和5年12月25日(月) 15:00~17:00

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 参加者：高木委員長、二瓶委員、及川委員、渡辺雄委員、井上委員、朽尾委員、岩崎委員、  
渡辺淳アドバイザー  
事務局：井端事務局長、野本

IV. 検討事項

1. 令和5年度FDのための情報技術研究講習会の開催要項について検討し、確定させた。

- ・ 2月26日に追手門学院大学総持寺キャンパスを会場に開催することを確認した。教室は、3階A381,A322の借用を予定している。
- ・ 開催概要が確認された。
- ・ 全体会の4講演をタイトル含め確認し、開会挨拶の時間を考慮し、一部の講演時間を調整した。
- ・ ワークショップ1は、タイトルを「オンデマンド動画教材作成の紹介」に修正し、コース内容の表現を「下記フリーソフトを利用して実習を行います」を用いることにした。また、参加要件は、「演習の都合上、WindowsPCに限定しますので、ご了承ください」とすることを確認した。
- ・ ワークショップ2は、タイトルを「1コマから反転授業を実践しよう！：対面授業における講義映像の活用法」に修正し、コース内容の表現に「グループワークを通して考えます」を追加した。また、事前準備は、「シラバスを4部コピーして持参してください」とすることを確認した。
- ・ ワークショップ3は、タイトルを「対面・オンライン授業でのICT活用」に修正し、コース内容の一部表現を「授業支援のためのChatGPTの使い方」に変更した。
- ・ ワークショップ4は、タイトルは、対面・オンライン授業との表記が議論され「多様な学習環境における学修評価方法（学生の生成AI利用を含む）」とした。コース内容は、「多様な対面・オンライン授業をタイプ分けし、それぞれの学習環境における学修評価方法を考察します。授業設計（インストラクショナルデザイン）の理論をもとに、グループワークを通して、それぞれの学修評価方法の改善を目指します。また、昨今話題になっている生成AIが授業にもたらすだろう影響やその対応についても検討します」とすることで確認された。また、事前準備は、他のワークショップに合わせて「学修評価方法の改善を目指す科目のシラバスを4部コピーして持参してください」にすることにした。

2. ワークショップの担当

- ・ ワークショップをメインで担当する委員以外に、参加者の演習等をサポートするため、委員・アドバイザーを各ワークショップのサブ担当として分担をした。

V. 今後のスケジュール

- ・ 開催要項は、参加費・申込方法等を整理し、1月中旬を目途に各大学に案内を予定する。また、2月26日に追手門学院大学総持寺キャンパスでFDのための情報技術研究講習会を開催することにしていく。